

**糖尿病とは**

インスリンが十分に作用しないために、ブドウ糖が血液の中に増えすぎてしまう病気です。適切な治療をすることで症状の悪化や合併症を防ぐことができ、健常な人と変わらない日常生活を送れるようになります。

**糖尿病教育入院**

6月から「糖尿病教育入院」をリニューアルしました。働き盛りの世代、糖尿病と初めて診断された方などを対象に、3日間入院して糖尿病を分かりやすく正しく理解していただく内容になっています。

**看護師**

私たち看護師は、フットケア・低血糖・シックデイ(体調が悪いときの対処方法)など日常生活の生活指導を中心に行っています。フットケアでは実際に患者さんの足を見て観察し、靴の選び方や爪の切り方などを説明いたします。

糖尿病と上手に付き合っていくために、また、その人らしく健やかな生活が継続できるように支援していきます。

**薬剤師**

糖尿病の薬やインスリン注射を始める際、継続している患者さんに、薬の効果、飲み方や副作用、インスリン注射の手順などを説明いたします。また、薬の問題点として、例えば、低血糖やシックデイなどについても確認し、解決法をいつしょに考えます。限られた時間の中で、中身の濃い指導を行っています。

**管理栄養士**

食事のコントロールで困ったことはありませんか?教育入院では、ご自分に合った食事を体験し、普段の食生活を振り返り、今後に活かせるヒントを見つけていただいている。また、管理栄養士による集団・個人栄養相談を実施し、食事療法について正しい知識の習得と実行へのお手伝いをしています。

**臨床検査技師**

糖尿病の患者さんの3分の1が、睡眠時無呼吸症候群を合併すると言われています。教育入院では、早期発見・早期治療のために、睡眠時無呼吸症候群の検査を実施します。糖尿病を勉強するうえで、睡眠時無呼吸症候群の有無を調べ、より良い治療を目指しましょう。

**口腔外科医師**

最近の研究では、歯周病を患っていると糖尿病になりやすく、糖尿病を患っていると歯周病になりやすいうことが分かってきました。歯科口腔外科では、教育入院の際、口腔内を診察させていただき、歯周病が認められる場合には、治療を勧めています。

# 病院探喰



## 糖尿病チーム





**糖尿病療養指導士(CDE)**

私たち糖尿病療養指導士は、医師の指導のもと、看護師・薬剤師・栄養士などがそれぞれの専門性を活かしつつ、連携して糖尿病教育入院をバックアップしています。

具体的には、糖尿病教室の開催、教育入院最終日の「まとめ」の講義を担当します。「まとめ」では、糖尿病連携手帳を使って、教育入院で学んだことのおさらいをすると同時に、療養生活の疑問や不安にお答えしています。

糖尿病療養指導士は患者さんが無理なく、不安なく療養生活を送るためのパートナーです。困ったこと、疑問に思ったことがあつたら遠慮なくご相談ください。

**糖尿病療養指導士(CDE)とは?**

糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識や熟練した経験を有し、かつ糖尿病に関する研修を修了し資格試験に合格した医療スタッフ(看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士のことです。

**“誰でも参加できる”糖尿病教室**

2013年5月から、毎週水曜日に糖尿病教室を開催しています。専門のスタッフが分かりやすくお話ししますので、お気軽にご参加ください。ご家族の方も一緒にどうぞ。参加費は無料です。

- ◆日 時／毎週水曜日 14:30～15:30
- ◆場 所／浜松赤十字病院 2階 研修ホール
- ◆お問合せ・お申込み先／内科外来 電話: **053-401-1111** (代表)



▲糖尿病教室の様子

		14:30～15:00	15:00～15:30
6月5日(水)	講師	理学療法士	管理栄養士
	テーマ	糖尿病の運動 ～動くことの大切さ～	食後の高血糖はなぜ怖い? ちょっとした食事のポイントを見つけよう!
6月12日(水)	講師	看護師	歯科医師
	テーマ	生活指導 ～シックデイってなに?～	糖尿病と歯周病の関係
6月19日(水)	講師	医師	視能訓練士
	テーマ	糖尿病の3大合併症って?	糖尿病から目を守る (糖尿病眼手帳プレゼント付き)
6月26日(水)	講師	薬剤師	臨床検査技師
	テーマ	のんびりいる人も、いない人も 薬の話、聞いてみよう!	糖尿病と検査 頸動脈エコーは何を見るの?

日程の中からご興味のあるテーマのみ参加される方も大歓迎です!



## やさしい 疾患手帳

### 糖尿病と生活習慣について

循環器内科 高林 瑞美



Profile プロフィール

健康診断で糖の異常を指摘されて、そのままにしている方はいらっしゃいませんか?糖尿病を放っておくほどわいことはありません。

糖尿病と診断されている患者さんも、実は半数の方しか適切な治療を受けておらず半数の方はそのままにしているのが実情です。また糖尿病予備軍(境界型糖尿病)でも動脈硬化による心血管イベント発症のリスクは健常人の数倍ともされています。

糖尿病の怖さは「症状がない」「動脈硬化を進行させる」ことにあります。「これを飲めば糖尿病が治る」「この漢方(食品)がいい」などいろいろな民間療法がありますが、バランスのいい適量を食べ運動する、これに勝るものはありません。

当院では毎週水曜日 14:30～15:30に糖尿病教室を開催しています。参加費は無料です。どなたでも何度でもぜひご参加ください。

## EVENT情報

いずれのイベントも入場無料です



第67回

### 目赤いきいき健康塾

今回、私が講演いたします。  
お気軽にご参加ください。

◆日 時／6月29日(土) 13:30開場 14:00開演

◆場 所／浜松赤十字病院 2階研修ホール

◆講 師／浜松赤十字病院 循環器内科医師 高林瑞美

◆演 題／『糖尿病から始まる動脈硬化～専門性を活かしたチーム医療であなたの生活をトータルケア～』

◆定 員／150名(要事前申込み)

◆お問合せ・お申込み先 浜松赤十字病院 総務課 電話: **053-401-1111** (代表)

**コンサートのお知らせ**

**①日赤サロン・サマーコンサート**

- ◆日 時／6月12日(水) 15:00開演
- ◆場 所／浜松赤十字病院 玄関ホール
- ◆出演者／ 鈴木順子(ヴァイオリン)  
日向めぐみ(ピアノ) 河野真剛(バリトン)  
解説／古屋豊…静岡カンマー・オーケストラ代表音楽監督
- ◆曲 目／「萤こい」、「花は咲く」など



**②浜松医科大学管弦楽団・七タコンサート**

- ◆日 時／7月6日(土) 14:00開演
- ◆場 所／浜松赤十字病院 玄関ホール
- ◆出演者／ 浜松医科大学管弦楽団
- ◆内 容／弦楽合奏、吹奏楽合奏

